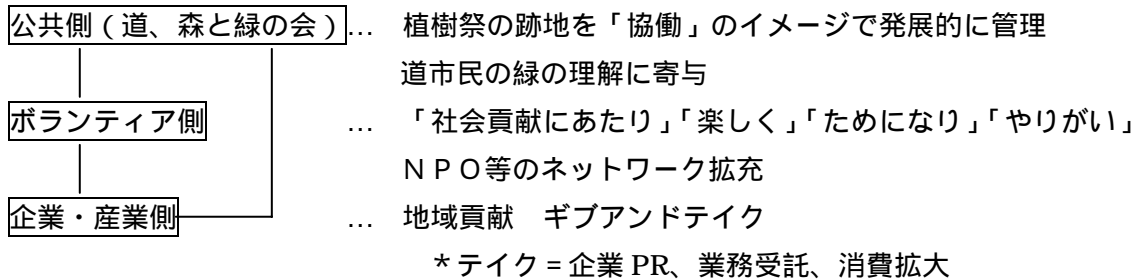


# 協働の WIN-WIN メニューについて

2008/07/23 草苅

ステークホルダーの本音の利得

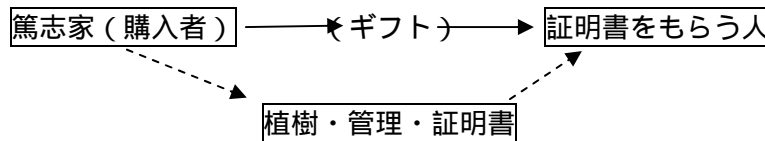
自発的継続的活動への基礎に、利害関係者の参画動機を整理



自発的・継続的な参画動機に関するプラン（思いつき段階）

## 1. 植樹と管理の「エコギフト」

木を植え育てることが社会貢献になることを利用して、「社会貢献」という名誉をプレゼントする代行。植樹祭跡地というメモリアルな部分に付加価値。1本植樹し、10,000円/本。ビジネスとして行い、証明書制作費、連絡費、作業経費等に充当する。



\*シーン：出産、結婚、記念日、お悔やみ、ビジネスギフト、お歳暮、お中元 = 「生老病死」のフルシーンに対応

## 2. 「喜怒哀楽（淋）の森づくり」のスタート地

- ・ドイツではその昔、喜び、悲しみなどの心情に合わせて訪れる森が違い、使い分けていたという。
- ・日本では近年、森林のところに及ぼす側面はほとんど見過ごされてきたが、今こそ、喜怒哀楽に「現代の淋しさ」を含めた「こころ」の友として森林を見直す運

動をスタートさせる。そのスタート地点を、苫東・つたもり山林とする。

- ・ 森林を、人のすべてのステージ「生老病死」「鰥寡孤独」に向き合った場と位置づける。
- ・ 市内から道内全体に拡大
- ・ 具体的方法

林には喜怒哀楽のどこかの場面にふさわしい側面を持っていることを、参加者のアンケート等で実験。実践的に把握していく。

ex 気持ちが沈んでいるとき	...	苫東池周りフットパス
気持ちをもり立てたいとき	...	” ドロの沢ルート
創造的な発想を得たいとき	...	” 柏原フットパス
鬱に悩む人に	...	” ささみちフットパス
喜びに感謝したいとき	...	緑が丘展望台と散策路
こころのバランスをとりたいとき	...	北大演習林樹木園のフットパス
怒りを静めたいとき	...	

このような林の特性把握を地域ごと、自治体ごとに進めていく

北の森林と健康ネットワーク&道立林試、苫東コモンズ 等の協働

### 3. 植樹祭エリアの特長付け『山辺の森づくり』

ドイツ人の森好きは「たそがれ」に関係が深い（高橋義人）

「たそがれ」は山辺につながる（草苅）

植樹祭エリアは苫東の中でももっとも気持ちよい西向きの山辺のひとつ

山辺林道沿いに、夕日を堪能する「たそがれビューポイント」「たそがれシーニックデッキ」をつくる。

眼前には、「喜怒哀楽（淋）の森」の発祥地が広がる。

背後の山林は、フラジャイルな「ひと」が逃げ込むことのできるアジールというシナリオを立てる。それは、苫東だけでなく、北海道すべての「ひとと森の関係である」...

### 4. 森づくりの地域通貨「コモン」

- ・ 北海道の森づくりボラが使う共通通貨「コモン」を発行する。
- ・ 森や原野はもともとかなり公的な側面をもち、common right との関係性でうたっていく。
- ・ 「コモン」はNPO 設立準備中の「苫東コモンズ」がオリジナル権をもつ。